

肩こり・腰痛・筋肉痛に マエックローション[®] 外用消炎鎮痛薬

〔マエックローションの特長〕

1. 微香性：今まで人前で臭いが気になっていた人や、臭いに敏感な人でも安心して使用していただけます。
2. 塗布しやすい横型ボトル：首の部分が曲がっていて、ラバーがピッタリと接しますので、背中や腰などの塗りにくい患部にもスムーズにむらなく適量を塗布できます。
3. つらい肩こり・腰痛に：ノナン酸バニリルアミド、サリチル酸グリコール及びメントール等の配合により、つらい肩こり、腰痛、筋肉痛の原因となる炎症や痛みをやわらげます。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないでください。

- (1) 目の周囲、粘膜（口のまわり等）など
- (2) 湿疹、かぶれ、ただれ、傷口、化膿部位



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください。
 - (1) 本人又は家族がアレルギー体質の人
 - (2) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談してください。

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、痛み

- (2) 5～6日間使用しても症状がよくなる場合

効能・効果

肩こり、腰痛、関節痛、筋肉疲労、筋肉痛、打撲、ねんざ、骨折痛、しもやけ

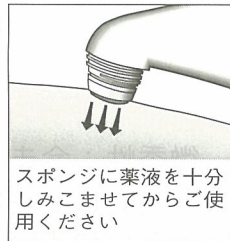
裏面も必ずお読みください

用法・用量

1日数回 適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には眼科医の診療を受けてください。
- (4) 本剤のついた手で、目など粘膜にふれないでください。
- (5) 外用にのみ使用してください。
- (6) 入浴前後の使用はさけてください。
- (7) 入浴等で肌をこすったり、夏場など汗をかいた時は、本剤による刺激を強く感じる場合があります。**激しい痛みや刺激感やかゆみを感じた場合には、使用を中止し、石けんをよく泡だて、こすらないでやさしくなでるように患部を数回水で洗った後、患部を冷水や軽くしぼったぬれタオルなどで十分に冷やしてください。**症状の改善がみられない場合は、この説明書を持って医師に相談してください。
- (8) 塗布した患部をコタツや電気毛布で温めないでください。
- (9) 皮膚の弱い人は、同じところに続けて塗布しないでください。
- (10) 本剤を塗った後の患部を通気性の悪いものでおおわないでください。
- (11) スポンジに薬液を十分しみこませてから患部に塗布してください。薬液をスポンジ面ににじませないで使用すると、スポンジが破損する場合があります。



成分・分量

100 g 中に次の成分を含んでいます。

成 分	含 量	は た ら き
サリチル酸グリコール	3.0g	皮膚から容易に吸収され、患部の血液の流れを改善し、新陳代謝を良くし、肩こりや腰痛に伴う炎症や痛みを抑えます。
l-メントール	3.0g	肩こりや腰痛などの痛みを抑えます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.1g	抗ヒスタミン作用により、かゆみを鎮めます。
グリチルレチン酸	0.05g	肩こりや腰痛に伴う炎症を抑えます。
ノナン酸バニリルアミド	0.015g	おだやかな局所温感刺激作用により、局所の血管を拡張し血行不良やうっ血（血がとどこおること）を改善し、肩こり、腰痛などに効果をあらわします。
ニコチン酸ベンジルエステル	0.02g	局所温感刺激作用により、血管を拡張させ血行改善作用を示します。

添加物として、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、プロピレングリコール、アジピン酸ジイソプロピル、アルコールを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 使用後は、必ずキャップを十分にしめて、直射日光をさけ、涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり、品質が変わってしまうことがあります。）
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 時計、めがね等の金属類、化学繊維の衣類、プラスチック類、塗装のしてある床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- (6) 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

製品についてのお問い合わせ

- お買い求めの販売店
- ジャパンメディック株式会社 お客様相談窓口：076-438-1107
〔受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）9：00～17：00〕

副作用被害救済制度の問合せ先
（独）医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931（フリーダイヤル）